

九州大学工学部・工学府部局間交流協定による交換留学プログラム募集要項

1. 趣 旨

海外留学を経験することにより、国際的視野を持ち、将来、国際的に活躍する人材の育成を図ることを目的とする。

2. 応募資格

- ① 九州大学工学部・工学府の正規課程の学生 ※国費外国人留学生は、事前要相談 注1
- ② 英語圏の大学（非英語圏の大学の英語プログラムを含む）への留学を希望する場合は、次のいずれかを満たすスコアを学内申請締切日までに有する者。

- (ア) TOEFL iBT 65 以上
- (イ) IELTS 5.0 以上
- (ウ) TOEFL ITP 510 以上

- ③ 応募時の GPA が、2.0 以上の学生

3. 留学先大学

工学部・工学府が部局間学生交流協定を締結している大学

（次の URL を参照：<http://www.isc.kyushu-u.ac.jp/intlweb/agreeview/agree-list4.php>）

なお、大学間交流協定校への併願も可能とする。

4. 留学期間

1 学期～1 年以内

5. 募集時期

随時。ただし、

- ① 「九州大学交換留学奨学金（月額 6 万円）」（翌年 1 月～12 月出発分）へ申請する場合は、8 月末を締め切りとする。
- ② 学内選考終了日から留学先大学の「登録締切日」と「申請締切日」までの期間が、それぞれ 1 週間以内と 1 ヶ月以内の場合は受け付けない。余裕をもって応募すること。

注)

- ・「留学先大学の登録締切日」
教務課が、留学先大学に推薦者の事前登録を行う締切日
- ・「留学先大学の申請締切日」
学生または教務課が、推薦が決定した留学先大学に申請書類を提出する締切日
※留学先大学によっては、ノミネーション締切日と申請締切日の両方が設定されている大学と、申請締切日のみが設定されている大学があります。各留学先大学の締切日は「3. 留学先大学」で示す URL にて確認してください。

6. 授業料等

工学部・工学府と留学先大学あるいは部局との間の学生交流協定に基づき、原則として本学への授業料納付でもって、留学期間中の留学先大学への授業料の支払いは免除される。ただし、条件によって授業料等を徴収する大学もあるので、「3. 留学先大学」で示す URL にて確認すること。

7. 奨学金及び渡航費支援

成績優秀者には以下の奨学金のうちいずれかが支給される。ただし、②及び⑤については、留学生を除く。

- ① 九州大学交換留学奨学金 [月額 6 万円]

別途留学課に申請（募集通知が届き次第、学生係を通して通知します。）

- ② 官民協働海外留学支援制度～トビタテ！留学 JAPAN 日本代表プログラム～
[奨学金、留学準備金(事前・事後研修参加費および渡航費の一部)、授業料]
(<https://www.tobitate.mext.go.jp/> 参照)

- ③ TOMODACHI 住友商事奨学金プログラム [年額 180 万円] (米国の大学に 1 年間交換留学する学部生が対象) ただし、2020 年 1 月～12 月出発者に対する奨学金の有無は現時点では未定。

- ④ 福岡よかトピア国際交流財団 日本人大学生留学奨学金
[30 ～ 120 万円貸与(無利子)]
(<http://www.fcif.or.jp/money/japanese-student-scholarship/> 参照。交換留学をする学部生等が対象)
- ⑤ 九州大学基金支援助成事業「海外留学支援事業」(学部・大学院共通 海外留学渡航支援)
 - ・ [アジア地域：上限 10 万円]
 - ・ [アジア地域以外の地域：上限 20 万円](<https://kikin.kyushu-u.ac.jp/outline/> 参照)
- ⑥ 九州大学基金 中本博雄賞「海外留学支援事業」(学部 交換留学支援)
 - ・ 「6 か月以上(1 年以内)：100 万円」
 - ・ 「6 か月未満：50 万円」(<https://kikin.kyushu-u.ac.jp/outline/> 参照)

別途各自で直接申請

- ⑦ 経団連グローバル人材育成スカラーシップ [年額 200 万円]
(<http://idc.disc.co.jp/keidanren/scholarship/> 参照。募集詳細は、7 月中旬頃公開予定)

8. 申請

申請にあたっては、次の申請書類を工学部教務課あて所定の期日までに提出すること。

- ① 九州大学大学間交換留学プログラム申請書 (様式 1)
- ② 成績通知書 (日本語) または成績証明書 (日本語)
 - (ア) 大学院生は学部の成績通知書または成績証明書も提出すること。
 - (イ) 1 年生は、前期の成績が出た時点で成績通知書を提出すること。
- ③ 学習計画及びその計画を実施することによって期待できる成果 (様式 2)
※留学先大学のホームページを参照するなどして、日本語で作成すること。
- ④ 語学およびそれに関連した学習に関する質問 (様式 3)
- ⑤ 語学能力を証明するもの
 - (ア) 英語圏及び非英語圏の大学の英語プログラムへの留学を希望する場合は、有効な IELTS または TOEFL スコア (iBT、ITP のどちらか) の証明書 (写) (有効期間は、2 年間)
 - (イ) 上記以外の言語圏への留学を希望する場合は、当該言語の語学能力証明書 (有する場合のみ)
- ⑥ 提出書類チェック表

【申請にあたっての注意点】

- 部局間交流協定校のみを希望する場合
上記①～⑥の書類 1部を提出する。その際 (様式 1) の留学希望先は「部局間交流協定校」のみから選択する。
- 部局間交流協定校と大学間交流協定校を同時に併願する場合
上記の「部局間交流協定校」への応募書類に加えて、「大学間交流協定校」への応募書類 (上記①～⑥) 1部を別途に準備して、2部を合わせて工学部等教務課に提出する。後者の留学志望書類はそのまま国際部に提出される。

【提出先】

工学部等教務課 (ウエスト 4 号館 2F203 号室)

9. 学内選考

書類選考の上、面接を行い、部局間交換留学候補者を決定する。面接にあたっては、応募者が留学を希望する大学、課程での使用言語での質疑応答も実施する。

- ① 部局間交流協定校への交換留学を申請する学生：
上記書類を提出後、工学系国際連携委員会による面接にて推薦の可否を決定。
※面接日時は、後日指示する。
- ② 大学間交流協定と部局間交流協定への交換留学を同時に両方申請する学生：

(部局間交流協定の学内審査)
上記同様

(大学間交流協定の学内審査)

・面接予定日：令和元年 9 月 17 日 (火)、9 月 18 日 (水)

・会 場：伊都地区 (詳細は後日連絡)

時間などの詳細については、後日教務課を通じて連絡する。上記予定日に面接を受けることができない場合は、申請書 (様式 1) の備考欄に理由および面接不可能期間を記入すること。ただし、希望が通るとは限らないので、特別な事情の無い限り上記日程で面接を受けるよう調整すること。

10. 推薦先大学の決定

- ① 学内応募締切日までに留学を希望する大学が要求する英語スコア (TOEFL iBT または IELTS) を取得できていない場合、学内選考に合格をしたとしても推薦先大学の決定を見送る。以後は、学生から提出される英語スコアと学内選考の結果を踏まえて随時推薦先大学を決定する。
- ② 非英語圏の大学への留学を希望する場合の推薦先大学の決定は、学内選考の結果に基づいて行う。ただし、語学能力試験結果を提出したものを優先的に推薦する。
- ③ いずれの場合も、最終的な受入決定は受入先大学が行う。

11. 交換留学生の義務

- ① 学研災付帯 海外留学保険 (付帯海学) 海外旅行傷害保険等への加入
留学中の疾病や障害対応のため、学研災付帯 海外留学保険 (付帯海学) 海外旅行傷害保険等への加入すること。保険料は本人負担とする。
- ② 留学願の提出
渡航の1ヶ月前までに「留学願」と「入学許可書 (写)」を学科・専攻事務室へ提出すること
- ③ 「留学体験報告書」の提出
交換留学中および交換留学終了後に報告書を九州大学工学部・工学府へ提出すること
- ④ 「留学終了報告書」の提出
帰国後1ヶ月以内に「終了報告書」を学科・専攻事務室へ提出すること。

※単位互換を希望する場合は、帰国後1ヶ月以内に「履修等認定報告書」を学科・専攻事務室へ提出すること。

注1

- 国費外国人留学生は、事前に文部科学省の許可を得る必要があるため、申請前に留学課へ相談すること。過去に、1学期のみの交換留学が認められた例があるが、常に認められる保証はない。
- 国費外国人留学生が交換留学している期間、国費奨学金は支給されず、また、奨学金支給期間を停止・延長することは出来ない。また、留学に関するあらゆる種類の奨学金への申請はできないが、渡航費支援は、申請可能である。

本学外国人留学生への注意事項

- 各種財団による私費外国人留学生奨学金を受給中または申請中の留学生は、財団の給付条件により交換留学に応募できない可能性があるため、交換留学申請前に奨学金の条件をよく確認すること。
- また、交換留学に申請したあとに各種財団による私費外国人留学生奨学金に申請したい場合は、必ず奨学金申請時に教務課に申し出ること。(各種財団は、原則として奨学金給付期間中の留学は認めないため。)
- 国籍国への交換留学は認められない場合がある。

【問い合わせ・申請先】

工学部等教務課内 グローバル学生交流センター (担当：ベントリー)

工学部等教務課 <kogakus@jimu.kyushu-u.ac.jp>

TEL : 092-802-2194